

2026年 8月31日

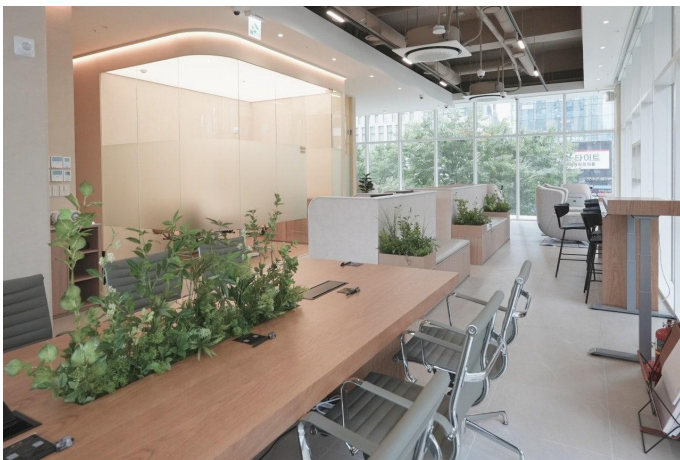
RIZAPグループ株式会社

新業態「RIZAP LOUNGE」、韓国ソウル江南（カンナム）に初出店 「働く＆整える」をシームレスにつなぐ「都市型ワーク＆セルフケアラウンジ」誕生 ～適度な運動を取り入れるアクティブレストという働き方を標榜～

RIZAPグループ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：瀬戸 健、以下 RIZAPグループ）は、「運動をもっと自由に。健康をもっと身近に。そんなあたりまえを日本から世界へ。」というビジョンを掲げ、事業を通じて人々の健康や社会課題への貢献を目指しております。

2027年3月期における新成長戦略の一環として、海外展開強化へ注力するなか、このたび韓国のソウル特別市・江南（カンナム）へ「都市型ワーク＆セルフケアラウンジ」という新業態「RIZAP LOUNGE（ライザップ ラウンジ）」を2026年 8月31日（月）13:00（現地時間）に出店しました。本業態は、単に休息をとるだけでなく、適度な運動によって心身を整えるアクティブレスト^{※1}の考えを全面的に取り入れています。「働く＆整える」をシームレスにつなぐ新たな空間体験を通じて、仕事や読書、勉強などのスキマ時間で効果的に体を動かす健康的なライフスタイルを提案し、韓国の就労世代の心身の健康増進に寄与してまいります。

※1：アクティブレストとは、休み時間に積極的に運動を取り入れた方が疲労回復につながり、作業効率が改善するという概念です。



■ 「RIZAP LOUNGE」とは

「RIZAP LOUNGE」は、「都市型ワーク＆セルフケアラウンジ」という業態名を標榜しています。RIZAP LOUNGEは、新しい働き方と、新しい運動スタイルを再定義する意味合いを込めた複合的なサービスです。

一般的な「コワーキングスペース」や「カフェ」よりも集中でき、「ジム」より手軽に運動できる、そして「ラウンジ」より高い実用性を誇る、そうした多目的でご利用いただけます。

＜＜ 本件に関するお問い合わせ ＞＞

RIZAP グループ株式会社 広報部：杉原、山田、田中、平山、徳重 Mail：press@rizapgroup.com

・「RIZAP LOUNGE」の名称へのこだわり——運動とワークスペースの融合

「RIZAP」のブランド名を冠することで、心身をベストな状態へ導く機能を備えた空間であることを表現しました。RIZAPがプロデュースするワークスペースだからこそ、デスクワークの合間に適度な運動を自然に組み込める環境づくりを徹底しました。



さらに「LOUNGE」が象徴する上質で落ち着いた作業環境を融合させることで、オンライン会議への参加や集中作業を快適にこなしながら、スキマ時間で無理なく体を動かせるサードプレイスです。ビジネスのパフォーマンス向上と心身のケアを同時に叶える新しいワークスタイルを提案してまいります。

・サービスへのこだわり——ワークスタイルとコンディショニングを最適化するフロア設計

「働く & 整える」をシームレスにつなぎ、一日を通して快適に過ごせるよう、空間のレイアウトから導入するマシンやアメニティ等を追求しました。多目的な空間だからこそ、ゾーンごとに配置するサービスを明確に分け、それぞれの目的に合わせた最適な環境を提供します。

— 1階「Active & Refresh」—— 前向きに働き、軽やかに動く

エントランス近くに広がる「リフレッシュゾーン」は、パソコン作業や読書、スマホ操作などが気ままに楽しめる開放的なオープンワークスペースです。セルフ形式の上質なコーヒーマシンを完備し、淹れたての本格コーヒーを手に、ゆったりと過ごすことができます。奥に広がる「アクティブゾーン」には、トレッドミルやクライムミル（階段を上る動きを再現した有酸素マシン）、高精度体組成計を設置し、スキマ時間に手軽に運動したり、自分のコンディションを可視化することができます。

— 2階「Quiet & Premium Recovery」—— 深く集中し、極上に整える

静かな環境を追求した「クワイエットゾーン」の一部には、周りの音を気にせず業務に没頭できる一人用の集中個室もあり、オンライン会議にもスムーズに対応します。また複数名での談話に使える会議室も用意しています。

「プレミアムリカバリーゾーン」には、マッサージチェアを配置しました。仕事の合間のリフレッシュや、一日を締めくくるコンディショニングに至福の環境を整えています。

※テナント規制・メンテナンス等により24時間営業ではない日や休館日もございます。

※パウダールーム、マッサージチェア、会議室をご利用の際は「RIZAP LOUNGE」アプリからご予約ください。（1枠30分）

※サービスは予告なく変更となる場合があります。

＜＜ 本件に関するお問い合わせ ＞＞

RIZAP グループ株式会社 広報部：杉原、山田、田中、平山、徳重 Mail：press@rizapgroup.com

・ロケーションへのこだわり —— ソウル屈指の中心地「江南（カンナム）」

韓国における第1号店、そして「RIZAP LOUNGE」という新業態のスタート地点として選んだのは、ソウルの中心地・江南です。高層ビルが立ち並ぶオフィス街であり、洗練されたショップが集まるトレンドの発信地でもある江南は、ビジネスから余暇まで多様な目的で人々が行き交う魅力的なエリアです。

この街の特性を生かし、仕事の合間に短時間で立ち寄ったり、スキマ時間で体を動かしてリフレッシュしたりと、日々の生活動線の中で気軽にご利用いただける空間を目指しています。

・デザインへのこだわり —— リラックスを追求した洗練空間

RIZAP LOUNGE 江南店は、K-POPアイドルのクリエイティブや話題のポップアップショップを手掛ける韓国のデザイン会社「ofr Design Studio」が空間デザインの監修・施工しています。木の温もりを感じる木目調のインテリアと、包み込むようなやわらかな間接照明を取り入れ、心地よく過ごせる上質な空間をつくりました。感性を刺激するトレンド感と、都市の喧騒を忘れて深呼吸できるような落ち着きが融合した、五感でリラックスできる空間です。

ofr Design Studio ウェブサイト：<https://ofr.co.kr/>



■出店背景 —— 運動を取り入れた新しい働き方と、新しい運動スタイルの提案

RIZAPグループは、「運動をもっと自由に。健康をもっと身近に。そんなあたりまえを日本から世界へ。」というビジョンのもと、誰もが日常的に運動を取り入れ、無理なく健康を目指せる社会の実現に取り組んでいます。グローバル展開の重要な一手となる韓国進出において、社会課題や生活者のニーズにフィットした最適なアプローチとして「RIZAP LOUNGE」のサービスを考案しました。

韓国では、労働時間が年間1,872時間^{※2}（OECD加盟国中で7位^{※2}）と諸外国と比較しても長時間働く習慣が根付いています。こうした就労実態を背景に、心身のコンディショニングやセルフケアへの関心が高まっており、韓国政府も「第三次精神健康福祉基本計画（2026～2030）」^{※3}を策定するなど、深刻な不調に至る前の予防的ケアを主導する動きを見せています。

一方で、韓国の都市部にはカフェやコワーキングスペース等を活用して柔軟に業務を行うノマドワーク^{※4}が定着し、多くの利用者に賑わいを見せています。しかし、RIZAPグループが独自に行った市場調査において「周囲の騒音で集中しづらい」「電源のある席が確保できない」といった課題が挙げられ、快適なノマド環境へのニーズが高いことが分かりました。

こうした「予防的セルフケア」と「快適なノマド環境」という双方の課題に対し、RIZAPグループが出した答えが、ワークスペースの中に日常的な運動を融合させるというアプローチです。スポーツ庁（日本）の報告では、職場において運動が習慣化している人は、仕事のパフォーマンスが約8%高く、働き続けたいくなる意欲も約24%高いとされています^{※5}。このことから運動は、単なる体力づくりだけでなく、仕事の生産性向上やモチベーション維持と深く結びついていることが分かります。

＜＜ 本件に関するお問い合わせ ＞＞

RIZAP グループ株式会社 広報部：杉原、山田、田中、平山、徳重 Mail：press@rizapgroup.com

そこでアクティブレスト^{※1}の考えを取り入れたワークスペースとして誕生したのが「働く & 整える」を1箇所で作る新業態「都市型ワーク&セルフケアラウンジ」です。これは、従来の運動のあり方を変える新しい働き方と、新しい運動スタイルを具現化したものです。

静かに業務に没頭できるオープンワークスペースと、オンライン会議等に対応できるプライベートスペースを区分けした快適なワーク環境を整備しました。またその一角にはアクティブレストスペースとして、トレッドミルやクライムミルなどのトレーニングマシンを配置し、仕事の合間に"ちょいトレ"することができます。さらにマッサージチェアなども自由に使い、心身をゆるめてリフレッシュできる心地よい空間を追求しました。「RIZAP LOUNGE」は、韓国政府が目指す日常的な予防的セルフケアを支え、人々のパフォーマンスとウェルビーイングを高める新たな働き方を提案してまいります。

※1：アクティブレストとは、休み時間に積極的に運動を取り入れた方が疲労回復につながり、作業効率が改善するという概念です。

※2：出典 OECD | Hours worked 2023（最終確認日2026年8月31日） <https://www.oecd.org/en/data/indicators/hours-worked.html>

※3：出典 韓国 保健福祉部「『몸과 마음이 함께 건강한 사회（体と心が共に健康な社会）』実現のための精神健康福祉基本計画発表（2026年3月27日発表）」、第3次精神健康福祉基本計画（2026～2030年）において精神疾患の予防・心理支援の強化等の基本方針が策定されている（最終確認日2026年8月31日） https://www.mohw.go.kr/gallery.es?mid=a10607030000&bid=0003&act=view&list_no=379952

※4：ノマドとは場所に縛られずに働くスタイルのこと。カフェや図書館、旅先などからリモートで行う働き方。

※5：2026年6月5日 スポーツ庁 | 働き続けたい職場へ。～その経営課題、スポーツで解決します～（最終確認日2026年8月31日）
<https://sports.go.jp/special/policy/post-166.html>

■RIZAP LOUNGE概要

- ・店舗名：RIZAP LOUNGE 江南店
- ・所在地：ソウル特別市 江南区 奉恩寺路 110 (RDLタワー 1階・2階)
- ・アクセス：新論岬（シンノンヒョン） 駅4番出口から徒歩約2～3分
- ・営業時間：24時間営業
- ・店舗面積：69.74坪（1階：33.67坪、2階：36.07坪）
- ・料金：
 - ・月額フレックスプラン：198,000ウォン/月
 - ・6か月プラン：960,000ウォン/ 6か月（月あたり 160,000ウォン）
 - ・12か月プラン：1,584,000ウォン/12か月（月あたり 132,000ウォン）
 - ・1Day Pass：40,000ウォン/日
- ・フロアごとのコンセプトとサービス：
 - ・1階コンセプト：Active & Refresh
 - ・1階サービス：オープンワークスペース、セルフコーヒーマシン、トレッドミル、クライムミル（階段を上る動きを再現した有酸素マシン）、高精度体組成分析装置、自動販売機（日本のお菓子等の販売を予定）
 - ・2階コンセプト：Quiet & Premium Recovery
 - ・2階サービス：集中個室、会議室、マッサージチェア
- ・公式ウェブサイト：<https://lounge.rizap.co.kr/lp/>

＜＜ 本件に関するお問い合わせ ＞＞

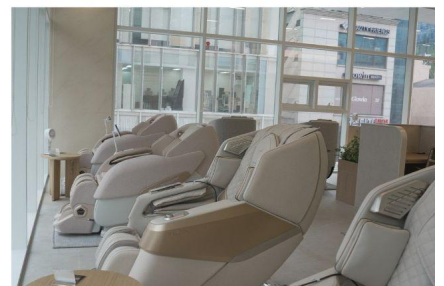
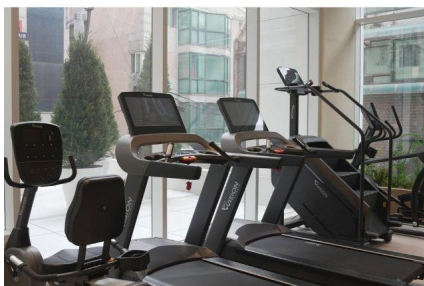
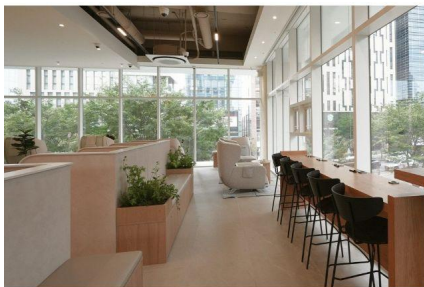
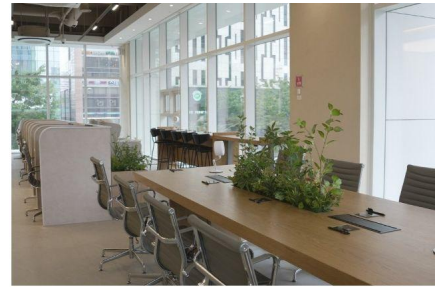
RIZAP グループ株式会社 広報部：杉原、山田、田中、平山、徳重 Mail：press@rizapgroup.com

※日本のRIZAPおよびchocoZAPの会員であっても、「RIZAP LOUNGE」ご利用の際には会員登録が必要です。

※テナント規制・メンテナンス等により24時間営業ではない日や休館日もございます。

※パウダールーム、マッサージチェア、会議室をご利用の際は「RIZAP LOUNGE」アプリからご予約ください。（1枠30分）

※サービスは予告なく変更となる場合があります。



■今後の韓国国内および海外展開の見通し

韓国1号店として、ソウル江南に「都市型ワーク&セルフケアラウンジ」というサービス業態を展開し、新規会員の開拓やサービス内容のチューニングを行いながら市場への浸透を図ってまいります。

しかし本業態は、ソウルなどの大都市のオフィス街限定のサービスとは捉えておりません。本業態の本質は、人々の日常の生活動線上で「働く&整える」をシームレスにつなぐ点にあります。そのため、都市部のオフィス街だけでなく、住宅街や郊外のロードサイドなど、人々の生活圏において柔軟にアプローチできる汎用性の高いモデルと位置づけております。あらゆる日常のシーンに存在する「働く&整える」へのニーズに応えるべく、今後は生活動線に根ざした多店舗展開も視野に入れて事業を推進してまいります。

また、RIZAPグループの海外戦略としては、アジア圏を中心に「chocoZAP（チョコザップ）」の出店に注力しており、2027年3月期までに海外最大150店舗の出店を目指しています。RIZAPグループが掲げる「自己投資産業

＜＜ 本件に関するお問い合わせ ＞＞

RIZAP グループ株式会社 広報部：杉原、山田、田中、平山、徳重 Mail：press@rizapgroup.com

でグローバルNo.1」の実現に向け、国や地域ごとの特性や社会課題に寄り添いながら、多角的なサービスを展開してまいります。

■運動をもっと自由に。健康をもっと身近に。そんなあたりまえを日本から世界へ。

RIZAPグループが提供しているのは、単なるフィットネス施設ではありません。人々の生活動線に自然と溶け込み、誰もが気軽に立ち寄り、無意識に（高い意識を持たなくとも）健康を目指せる「社会インフラ」です。日本国内で2,030店舗^{※6}を超え、出店投資と利益成長を両立できる事業モデルを確立したことから、この持続可能な成長実績を、グローバルの各地へと拡大・ローカライズさせてまいります。

※6：2026年8月14日時点

＜＜ 本件に関するお問い合わせ ＞＞

RIZAP グループ株式会社 広報部：杉原、山田、田中、平山、徳重 Mail：press@rizapgroup.com